



JCLIFE

2024年
8月号



一般社団法人尾道青年会議所 <http://www.ojc.or.jp/> 〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル3F
TEL:0848-20-1110 FAX:0848-20-1112 E-mail:ojc@urban.ne.jp Facebook: <http://www.facebook.com/isojcnw>



家族交流例会



7月6日(土)、原田芸術文化交流館やまそらにて、7月家族交流例会を開催しました。

テーマを「更に向こうへ! PLUS ULTRA!」とし、ペットボトルロケットを作り、より遠くに飛ばすというシンプルな挑戦をいただきました。大人も子供も、汗を流し水浸しになりながらもテスト飛行を何度も繰り返しました。羽の形を変えてみたり、石や砂を入れて重みを出してみたりと親子でどうしたらもっと遠くに飛ばせるか試行錯誤してもらいました。

更に作ったロケットにシールをはってデコレーションしたりとそれぞれ個性のあるロケットが出来上がりました。

最後には改良を重ねたロケットを全員で一斉に発射し飛距離を競い、一番飛距離の出たロケットを作成した家族には豪華な賞品が贈られました。実際に挑戦したからこそ分かる難しさや達成感を味わう事の大切さを改めて感じられた例会となりました。

また、途中の昼食時にはオリジナルハンバーガー作りを体験してもらいました。チキン、パテ、フィッシュ、トマト、レタス、チーズなど色々な具材を自分の好きなだけパンズに挟んでもらい、普段食べられないハンバーガーを作って食べ、家族や仲間と和気藹々とお昼休憩を楽しんでいただきました。

猛暑の中、日頃からJC活動にご協力いただいているご家族の皆様、メンバーの皆様、ご参加ありがとうございました。

今後も人財育成委員会一丸となって事業に取り組んで参りますので、引き続きよろしくお願い致します。

(記事:半田 祐喜)



新入会員 ガイダンス

7月30日（火）尾道商工会議所2F大会議室において、本年度新入会員候補者を対象とした新入会員ガイダンスが開催されました。

小林理事長の挨拶からスタートし、亀山翔太君から組織全体の概要説明や、尾道青年会議所がこれまで実施してきた事業等についての説明が行われ、より身近に青年会議所活動を知っていただき、理解してもらった機会となりました。

候補者の皆様は緊張した面持ちながらも、自己紹介や質疑応答では堂々と話されていた姿が印象的でした。

その後の懇親会では、現役会員と新入会員候補者が笑いながら話をしている姿を見ることができ、有意義な時間を過ごすことができました。

今後、様々な事業に参加していただく中で、尾道青年会議所の魅力に気づいてもらえるよう、現役会員一丸となって活動を続けてまいります。

（記事：向井 豪佑）



U-11 サッカー大会

7月15日の海の日、地域の広島ブロック協議会U-11サッカー大会に参加してきました。天気には恵まれませんでしたが、多くの観客が集まり、応援の音が響き渡る中、子どもたちは一生懸命ボールを追いかけていました。

各チームの選手たちは、監督と一緒に声を出し、チームワークや戦術を駆使して戦っていました。技術の差や体格の差、性別の違いがありながら、各選手達がそれぞれ一生懸命プレーしていました。

また、試合後には「グッドルーザーになろう！」と選手同士で健闘を称え合っていました。

観客の皆さんも、設営したJCメンバーの方々も、彼らのプレーを通じてスポーツの素晴らしさを再確認する良い機会となったと思います。

今後、サッカー大会を通じて子どもたちの成長を見守り、応援していただけるようなU-11となっていければと思います。

（記事：加藤 雅崇）



サマー コンファレンス 2024

7月20日パシフィコ横浜にて公益社団法人日本青年会議所主催のサマーコンファレンス2024が開催されました。

2024年は「Design the future」をテーマに堀江貴文氏や浦沢直樹氏をはじめとした各界の著名な講師による講演や、今年から初めて行われたライブイベントや出店の立ち並ぶサマコンフェスが実施されました。我々の住み暮らす地域の理想のデザインとは何か、それを知ることによって地域の未来を考え、デザインする、そのきっかけとなりました。広島県内各地会員会議所の方々も多く



参加しており、交流を深める良い機会となりました。

サマーコンファレンスは日本青年会議所の行う最大の運動の発進の場です。多くの学び、出会いを得ることのできる場となります。来年以降も、一つでも尾道のまち、ひとのために繋がるものを持ち帰り、今後の活動に活かして参ります。

(記事：安保大輔)

国際アカデミー

第37回国際アカデミーin福井が7月8日(月)から7月13日(土)まで、福井の地にて開催されました。

国際アカデミーとは、世界のNOM(国家青年会議所)の次年度会頭候補者などの海外デリゲイツと日本国内の各地域を代表する国内デリゲイツ計約170名が一堂に会し、学びや交流を深め、世界との友情を実感できる人財育成プログラムです。

今回の国際アカデミーのメインテーマは「We can make it」であり、このテーマに沿って、リーダー



としての資質やグローバルネットワークを築くためのスキルを身につけることができました。国際青年会議所やリーダーシップについて学ぶモジュールが1から9まで行われ、海外デリゲイツと国内デリゲイツで10名程度のチームを組み、議論を交わし、課題に対するプレゼンテーションを行いました。

一生忘れられない経験と、世界中にかけがえのない仲間ができる機会であり、私自身もこの機会を通じてリーダーとして、そしてグローバルネットワークワーカーとしての一步を踏み出すことができましたと感じています！



(記事：狩野聡汰)

御袖天満宮天神祭

7月12日(金)～14日(日)にかけて尾道を代表する夏祭り、御袖天満宮の天神祭が開催されました。最終日の14日、我々尾道青年会議所から担当する広報啓発委員会メンバーをはじめ、力自慢のメンバーが神輿の担ぎ手として参加しました。

午後14時の出発とともに雨が降り出し、足元が滑りやすい中でのスタートとなりましたが、体勢が崩れないように声を掛け合い、支え合い、励まし合いながら地元地域の方を中心に今回参加された応援者や高校生たちが一体となって尾道の街を練り歩きました。

我々参加メンバーもスタート時は担ぎ手が代わるタイミングや担ぎ方で不慣れな点がありましたが、徐々に息の合った対応ができるようになり参加者同士の結束力も高めることができました。

また沿道からは雨が降っている最中にも関わらず、温かい声援や共に掛け声を出していただき、歴史ある尾道の大切な文化を皆さまと共に作り続けているのだと強く体感することもできました。

大粒の汗と雨でずぶ濡れになれるほど積極的に参画させていただき、達成感と充実感を存分に味わえることができた素晴らしい機会となりました。



(記事：塚本 善昭)

住吉花火 清掃ボランティア



7月27日(土) おのみち住吉花火大会が開催されました。今年は「住吉芸術祭・夏の煌めき」をテーマに、勇壮なスターマイン、華麗な水中花火、早打ちを中心に約1万3000発の花火が夜空と海面を彩りました。また後半ではポルノグラフィティやYOASOBIの音楽に合わせて花火が打ちあがり、最後は満開のしだれ桜で観客の皆さんは大盛り上がりでした。

尾道青年会議所は当日と翌日の清掃ボランティアに参加させていただきました。早朝から地域の多くの方々が清掃活動に参加され、来年も住吉花火大会が盛大に開催されることを願い、汗を流しました。今後もイベントの後にゴミのない綺麗なまちを目指して活動に参加してまいります。

(記事：森田 洋一郎)



編集 後記

2年ぶりの編集後記になります。確か2年前はJCに入って10キロ太ったから痩せませう、みたいな事を書いた気がするんですが、変わっていないどころか…。最近ひよんな事からNHKに出させてもらったんですが、後から見て自分の顔の丸さに驚愕しました。体重計を買ったので改めてダイエット始めたいと思います。あと年相応の飲み方を。

(記事：福島 侑)

HP



facebook

